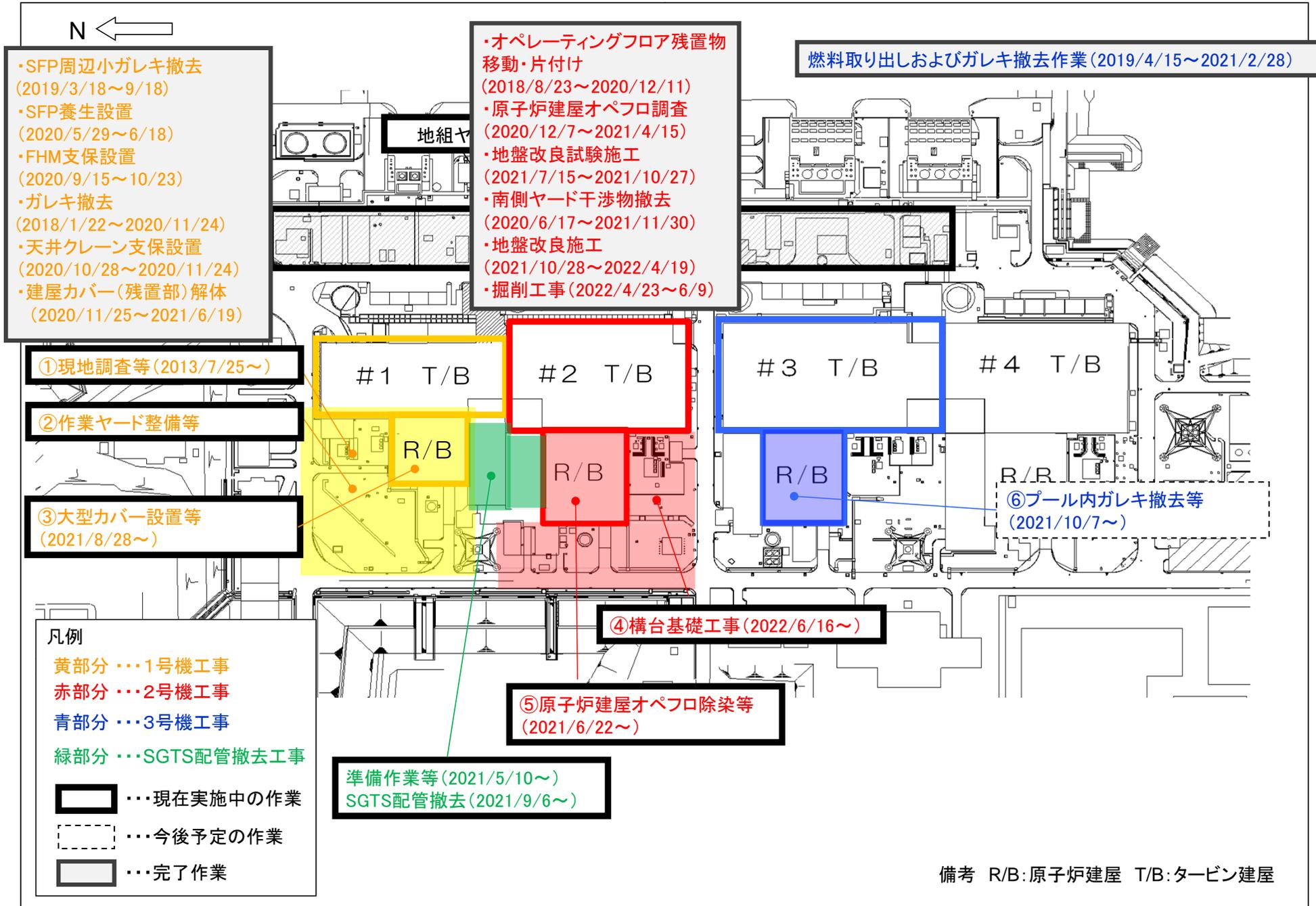


注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る

1, 2, 3号機 原子炉建屋上部瓦礫撤去工事 燃料取り出し用カバー工事 他 作業エリア配置図



共用プールからキャスク仮保管設備への 使用済燃料構内輸送作業の状況

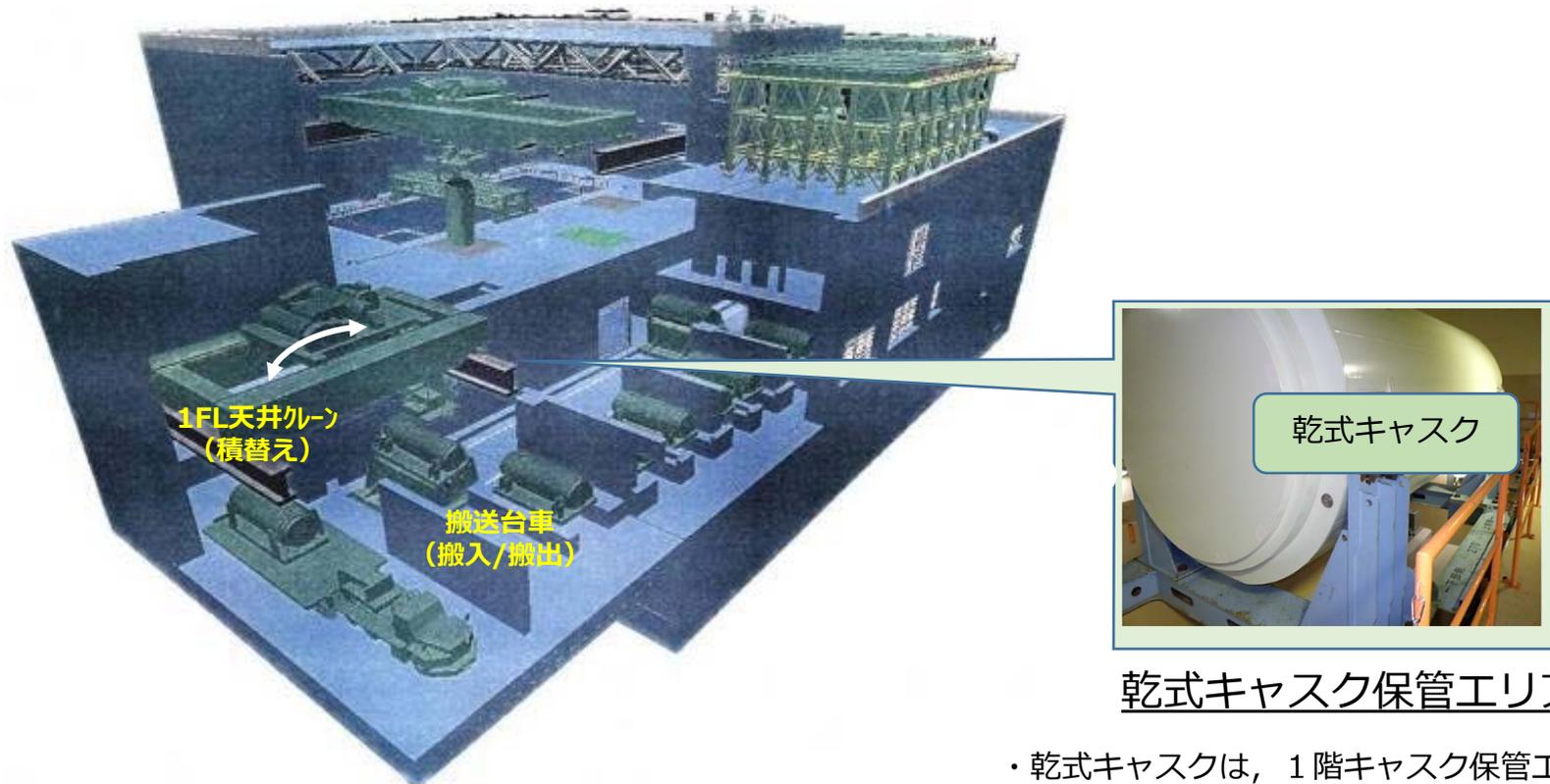
TEPCO

2022年7月28日

東京電力ホールディングス株式会社

(参考) 共用プール1階天井クレーン 走行不能事象

- 7月20日 共用プール1階天井クレーンを用い乾式キャスクを搬送台車から輸送車両に乗せ換える作業を実施中、「インバータ故障」警報が発生し走行操作ができない状態となった。
(横行および昇降操作は可能)
- 要因分析、点検結果からインバータ内部基盤の故障の可能性が高いことから、予備のインバータへ交換を実施。7月中目途に復旧予定。

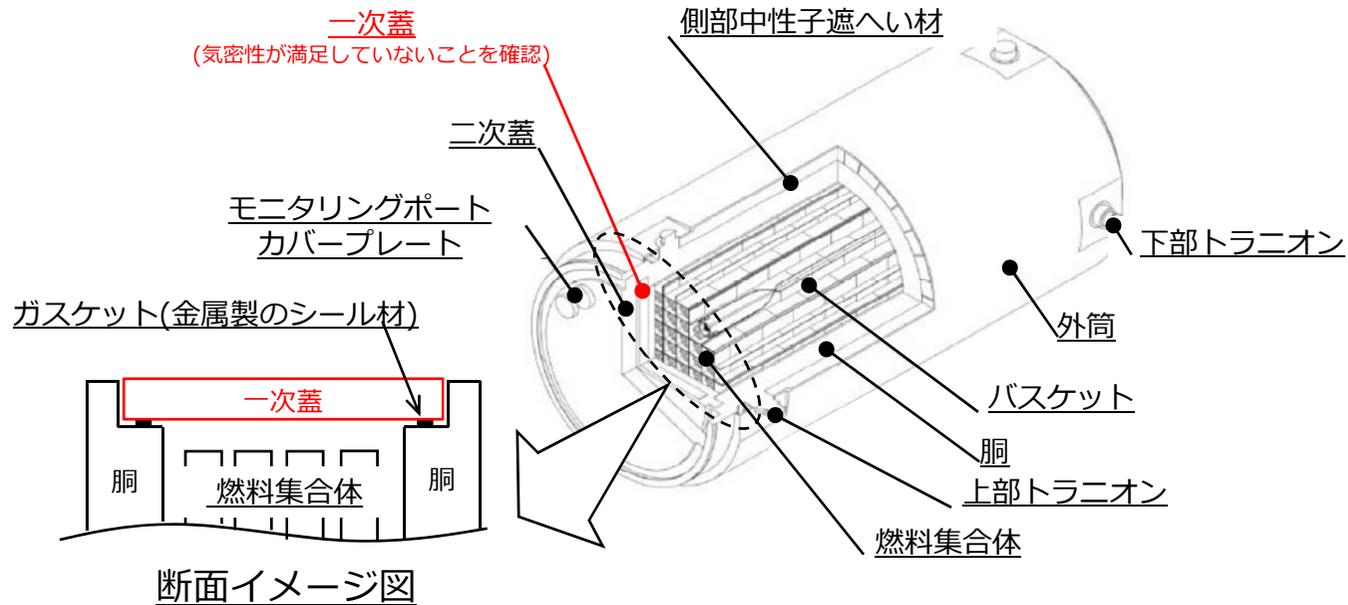


共用プール建屋

- ・乾式キャスクは、1階キャスク保管エリアにて、横置き状態で安定保管中。
- ・キャスク仮保管設備に輸送前であるが、自主保安で毎日1回圧力と温度を確認。

(参考) 乾式キャスク気密性確認時の基準超過について

- 2022年5月11,12日, 共用プールに保管している使用済燃料(69体)を乾式キャスク(1基)へ装填後, 5月22~27日にかけて, 共用プール(気中)において蓋の気密性確認を行ったところ, 気密性が満足していないことを確認。
- 当該乾式キャスクへ装填した使用済燃料を共用プール(水中)に戻し, 空の状態では引き上げ, 原因調査を実施。乾式キャスクフランジ面の外観確認で異常の無いこと, 気中で一次蓋を取り付けた状態での気密性確認で問題がなかった(合格判定)ことから, 水中での一次蓋取り付け時に乾式キャスク内の水が押し出され, 偶発的にシール面に異物が噛み込んだ可能性を推定。
- 異物噛み込みリスク低減のため, キャスク一次蓋取り付け前に異物が堆積していると想定される燃料上部の清掃を実施。現在は判定基準を満足している。



乾式キャスク(輸送貯蔵兼用キャスク)概略図

使用済燃料等の保管状況

保管場所	保管体数(体)				取出し率	(参考) 2011/3/11 時点	備考
	使用済燃料プール		新燃料 貯蔵庫	合計			
	新燃料	使用済燃料	新燃料				
1号機	100	292	0	392	0.0%	392	
2号機	28	587	0	615	0.0%	615	
3号機	0	0	0	0	100.0%	566	
4号機	0	0	0	0	100.0%	1,535	
5号機	168	1,374	0	1,542	0.0%	1,542	・2011/3/11時点の体数は炉内含む
6号機	198	1,456	230	1,884	0.0%	1,704	・2011/3/11時点の体数は炉内含む ・使用済燃料プール保管新燃料のうち180体は4号機新燃料
1～6号機	494	3,709	230	4,433	30.2%	6,354	

保管場所	保管体数(体)			保管率	(参考) 保管容量	備考
	新燃料	使用済燃料	合計			
乾式キャスク 仮保管設備	0	2,033	2,033	51.3%	3,965	キャスク基数37 (容量:65基)
共用プール	76	6,526	6,602	98.0%	6,734	ラック取替工事实施により当初保管容量6,840体から変更

	保管体数(体)		
	新燃料	使用済燃料	合計
福島第一合計	800	12,337	13,137

赤字: 2022/6/30報告時からの変更点
変更なし
69体の使用済燃料を共用プールから輸送貯蔵兼用キャスクへ装填し、乾式キャスク仮保管設備へ輸送中



1号機飛散防止剤散布実績及び連続ダストモニタ計測値

2022/7/28



東京電力ホールディングス株式会社

1.定期散布（1号機）

定期散布	
目的	オペレーティングフロア（以下、オペフロ）上へ飛散防止剤を定期的に散布し、ダストの飛散抑制効果を保持させることを目的とする。
頻度	1回/月
標準散布量	1.5L/m ² 以上
濃度	1/10
散布範囲	<p>【凡例】 : 散布範囲</p>
散布面積	1,234m ²

2.作業時散布・定期散布の実績及び予定（1号機）

作業時散布			
目的	オペフロ上での（ガレキ撤去や除染等）作業に応じて、飛散防止剤を散布し、ダストの飛散を抑制することを目的とする。		
標準散布量	1.5L/m ² 以上	濃度	1/10
散布対象作業	ガレキ撤去		
定期散布の実績及び予定			
計画（7月）	実績（7月）	計画（8月）	
完了予定日：7月13・14日 PN	完了日：7月13・14日 PN	完了予定日：8月3・4日 PN	
オペフロ	オペフロ	オペフロ	

【凡例】 ：計画散布範囲 ：実績散布範囲

2022年7月27日時点

3.作業時散布の実績及び予定（1号機）

6月	日	26 (日)	27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	1 (金)	2 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	9.72E-05 (最大) ND (最小)	9.99E-05 (最大) ND (最小)	9.46E-05 (最大) ND (最小)	1.14E-04 (最大) ND (最小)	1.39E-04 (最大) ND (最小)	1.14E-04 (最大) ND (最小)	1.06E-04 (最大) ND (最小)		
7月	日	3 (日)	4 (月)	5 (火)	6 (水)	7 (木)	8 (金)	9 (土)	<p>13日 14日</p>
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	1.09E-04 (最大) ND (最小)	1.12E-04 (最大) ND (最小)	1.99E-04 (最大) ND (最小)	2.56E-04 (最大) ND (最小)	2.64E-04 (最大) ND (最小)	5.49E-04 (最大) ND (最小)	1.34E-04 (最大) ND (最小)	
	日	10 (日)	11 (月)	12 (火)	13 (水)	14 (木)	15 (金)	16 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	(定期散布実施)	(定期散布実施)	-	-	
	連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	8.09E-05 (最大) ND (最小)	1.19E-04 (最大) ND (最小)	1.12E-04 (最大) ND (最小)	9.81E-05 (最大) ND (最小)	1.01E-04 (最大) ND (最小)	6.18E-05 (最大) ND (最小)	7.85E-05 (最大) ND (最小)	
	日	17 (日)	18 (月)	19 (火)	20 (水)	21 (木)	22 (金)	23 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-		
平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-		
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	1.33E-04 (最大) ND (最小)	1.31E-04 (最大) ND (最小)	1.05E-04 (最大) ND (最小)	1.04E-04 (最大) ND (最小)	1.03E-04 (最大) ND (最小)	1.19E-04 (最大) ND (最小)	6.27E-05 (最大) ND (最小)		
日	24 (日)	25 (月)	26 (火)	27 (水)	28 (木)	29 (金)	30 (土)		
散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-		
散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-		
平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-		
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	1.33E-04 (最大) ND (最小)	9.30E-05 (最大) ND (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)		
8月	日	31 (日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	
	散布対象作業	-	-	-	-	-	-	-	
	散布面積合計 (m ²)	-	-	-	-	-	-	-	
	平均散布量 (L/m ² ・回)	-	-	-	-	-	-	-	
連続ダストモニタの計測値 (Bq/cm ³) ※1	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	- (最大) - (最小)	

※1 表記の連続ダストモニタ計測値は速報値、ND=不検出